

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

A 日本映画の発見V: 栄光の'50年代 (3)

*Rediscovering Our National Film Heritage (V):
The Glorious 1950s - Part 3*

8月24日(火)～10月23日(土)

料金=一般410円／学生250円／小人180円

展示室(7階)

田中一光ポスター展 伝統への接点

Beyond Tradition: An Exhibition of Ikko Tanaka's Posters

7月20日(火)～9月18日(土)

石内都写真展

Photography of Miyako Ishiuchi

10月5日(火)～12月11日(土)

特別展料金=一般210円(170円)／学生120円(90円)／小人90円(50円)

*()内は20名以上の団体料金

●9月～10月の休館日：日曜日・月曜日

*祝日及び展示室休室中(9月19日～10月4日)も大ホールの上映は行ないません。

大ホール

定員=大ホール310名

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行ない、定員に達し次第締切となります。
- 開映後の入場はできません。
- 各回入替制です。

展示室

開室=休館日、休室日以外の火曜日～土曜日

(午前10時30分～午後6時／入場は5時30分まで)

発券=7階受付

図書室(4階)

開室=休館日、休映日、祝日、臨時休室日以外の火曜日～金曜日

(午前10時30分～午後6時／入室は5時30分まで)

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



1999
9-10

NFCカレンダー
99年9月-10月号

大ホール
上映作品

日本映画の発見V:
栄光の'50年代 (3)
Rediscovering Our National
Film Heritage (V):
The Glorious 1950s - Part 3

日本の映画遺産をその無声期から現在まで辿る
とするフィルムセンターの長期上映企画「日本映画の
発見」の第V期「栄光の'50年代」は、4月から好評裡
に開催され、第1期、第2期をあわせて、61作品(60
番組)が上映されました。

今回の第3期では、太陽族映画の一つとして日本
映画史に新風を吹き込んだ「狂った果実」(1956年)
を皮切りに、主に1957年から1959年までに製作された
バラエティ溢れる作品群32本(31番組)を上映いたします。

映画のカラー化と大型化を同時に迫られた邦画各
社が、来るべき(若者の季節)に向けてしのぎを削つ
ていた時代の旺盛な意欲の軌跡を存分にご堪能ください。

■監督・演出 原作・原案 脚本・脚色、シナリオ
撮影 美術 音楽 出演
■本特集には不完全なプリントが含まれています。
■記載した上映分數は、当日のものと多少異なることがあります。

A-1 8/24(火)3:00pm 9/15(水・祝)4:00pm 10/2(土)4:00pm

狂った果実(86分・35mm・白黒)

石原慎太郎・裕次郎兄弟がそれぞれ初脚本・初主演を務めた「太陽族映画」。フランスでも公開され、若きF・トュフォーはカイエ・デュ・シネマ誌で、仏映画「素直な悪女」の影響を指摘しつつもあらゆる面でそれを超えた作品だと激賞した。

'56(日活)中平康監督 石原慎太郎、峰重義、松山崇宣、佐藤勝、武満徹、北原三枝、石原裕次郎、津川雅彦、岡田真澄、東谷暎子、藤代鮎子、深見泰三、木浦昭芳、島崎喜美男、加茂嘉久、コン・ウェイ、近藤宏、紅沢葉子

A-2 8/24(火)6:30pm 9/15(水・祝)1:00pm 10/5(火)3:00pm

トランペット少年(46分・35mm・白黒)

山村の音楽教育をテーマにした関川秀雄監督の児童劇映画で、第9回エジンバラ国際映画祭で受賞し、新生間もない東映教育映画部を力づけた。

'55(東映教育映画部)関川秀雄監督 田中研、岡薫、仲沢半次郎、草川啓、鈴木正吾、内藤武敏、瀬戸戸和海、日野道雄、由利恵子、大島哲吾、田中栄三

ダウントン
下町(58分・35mm・白黒)

シベリアから帰らぬ夫。子供を抱えて行商で暮らしてたる矢沢りよ=山田五十鈴は、シベリアから復員してきた鶴石芳雄=三船敏郎と知り合い心を通わせるが……。千葉泰樹監督は珍しい現実に立ちすくむ女性の姿を静かに見つめている。

'57(東宝)千葉泰樹監督 林美美子、笠原良三、吉田精彌、西垣六郎、中古智、伊福部昭、山田五十鈴、三船敏郎、田中春男、多々良純、淡路恵子、村田知英子、沢村いき雄、中山豊、亀谷雅敬、土屋詩朗、佐田豊、馬野都留子

A-3 8/25(水)3:00pm 10/5(火)6:30pm

異母兄弟(110分・35mm・白黒)

退役軍人一家を舞台に、女中から後妻となった耐え忍ぶ女が、子供に対する夫の独善性と封建主義を痛烈に批判する社会派家庭劇。アリズムに徹した家城監督の代表作。カルロヴィ・ヴァリ映画祭グラント受賞。

'57(独立映画)家城巳代治監督 宮虎彦、依田義賢、寺田信義、宮島義勇、平川透徹、芥川也寸志、田中綱代、三国連太郎、高千穂ひづる、中村賀津雄、南原伸二、飯田蝶子、永井智雄、島田屯、西田昭市、近藤宏、富田仲次郎

A-4 8/25(水)6:30pm 9/16(木)3:00pm 10/6(水)3:00pm

怪談かさねが渕(66分・16mm・白黒)

徹底した低予算による怪談映画は、大蔵貢社長率いる後期新東宝を象徴するジャンルである。ここでは、三遊亭円朝が「真景累ヶ淵」に描き出した嫉妬と怨恨の渦巻く世界を、名手中川信夫が正攻法で演じ出した。上映プリントは'58年再公開時の短縮版。

'57(新東宝)中川信夫監督 三遊亭圓朝、川内康範、平野好美、小波明、渡辺宿明、若杉嘉津子、和田孝、北沢典子、丹波哲郎、花岡菊子、阿部寿美子、中村彰、横山運平、宮田文子、田原知佐子、岬洋二、川部修詩、九重京司

A-5 8/26(木)3:00pm 9/14(火)6:30pm 10/6(水)6:30pm

朱雀門(100分・35mm・カラー)

幕府による公武合体工作の犠牲となって徳川家に降嫁する皇女和の宮とその許婚、師の宮の悲恋を、森一生と宮川一夫が絢爛豪華に描いている。尚、公開当時の広告等では、タイトルに「しゅじやくもん」のルビがふられていた。

'57(大映京都)森一生、川口松太郎、八尋不二、宮川一夫、西岡善信、斎藤一郎、市川雷蔵、若尾文子、山本富士子、夏目俊二、舟木洋一、東野英治郎、小沢栄、三島雅夫、荒木忍、柳永二郎、香川良介、水野浩、十朱久雄

A-6 8/26(木)6:30pm 9/17(金)3:00pm 10/7(木)3:00pm

水戸黄門(98分・35mm・カラー)

高田藩のお家騒動を舞台に、勧善懲惡の雄としておなじみの老公が縦横に活躍する一篇。月形龍之介の俳優生活38年を記念して作られた映画で、東映京都撮影所のスター総動員とも言えるキャストの華々しさも見逃せない。

'57(東映京都)佐々木康、直木三十五、比佐芳武、吉田貞次、鈴木孝俊、万城目正、月形龍之介、市川右太衛門、片岡千恵藏、東千代之介、大友柳太朗、中村錦之助、大川橋藏、千原しのぶ、長谷川裕見子、大河内傳次郎

A-7 8/27(金)3:00pm 9/17(金)6:30pm 10/7(木)6:30pm

大番(117分・35mm・白黒)

「週刊朝日」に2年余り連載された同名小説の映画化第1作。四国・宇和島出身の実在の相場師、佐藤和三郎をモデルに、激動の昭和史を生き抜いた男の波乱萬丈物語。演技派脇役の加東大介の初主演によるギューチャン四部作は大ヒット。

'57(東宝)千葉泰樹監督 獅子文六、笠原良三、完倉泰一、中古智、佐藤勝、加東大介、淡島千景、原節子、河津清三郎、柳永二郎、小林桂樹、仲代達矢、澤村貞子、清川玉枝、太刀川洋一、東野英治郎、三木のり平、平田昭彦

A-8 8/27(金)6:30pm 9/18(土)1:00pm 10/8(金)3:00pm

鳳城の花嫁(85分・35mm・カラー)

大友柳太朗扮する若殿様の花嫁探しをユーモラスに描いた明朗時代劇。国産大型映画時代の幕開けを告げた「東映スコープ」の第1作である。アナモフィック・レンズには「フランススコープ」(仏)が採用された(画面比は1:2.35)。

'57(東映京都)松田定次監督 中山文夫、川崎新太郎、鈴木孝俊、深井史郎、大友柳太朗、長谷川裕見子、中原ひとみ、志村喬、薄田研二、田崎潤、進藤英太郎、原健策、加賀邦男、片岡栄二郎、杉狂児、三島雅夫、神田隆、明石潮

A-9 8/28(土)1:00pm 9/21(火)6:30pm 10/8(金)6:30pm

暴れん坊街道(84分・35mm・白黒)

内田吐夢監督が「滋野井の子別れ」として親しまれている近松門左衛門の原作に挑戦した意欲作品。情愛と制度に引き裂かれる重野の山田五十鈴、その愛人である与作役の佐野周二の好演が光る。脚本は溝口作品で知られる依田義賢が執筆。

'57(東映京都)内田吐夢監督 近松門左衛門、依田義賢、吉田貞次、鈴木孝俊、深井史郎、佐野周二、植木基晴、山田五十鈴、薄田研二、千原しのぶ、進藤英太郎、松浦築枝、丘さとみ、毛利菊枝、吉田義夫、高松錦之助、堀正夫

A-10 8/28(土)4:00pm 9/16(木)6:30pm 10/12(火)3:00pm

明治天皇と日露大戦争(113分・35mm・カラー)

東映に次ぎ大型映画の製作に着手した新東宝の「大シネマ」作品(「フランススコープ」を使用)。嵐寛寿郎扮する明治天皇も話題を呼び、この年最高の配給収入を記録した。尚、本篇と平行してスタンダード版も製作された。

'57(新東宝)渡邊邦男監督 岡謙之助、渡邊孝、梶由造、黒澤治安、鈴木靜一、嵐寛寿郎、阿部九州男、高田稔、武村新、藤田進、岬洋二、江川宇礼雄、田崎潤、鳥羽陽之助、宇津井健、高島忠夫、大谷友彦、若山富三郎

A-11 8/31(火)3:00pm 9/18(土)4:00pm 10/12(火)6:30pm

鳴門秘帖(101分・35mm・カラー)

吉川英治による同名原作を初めてカラー映画化した衣笠貞之助の娛樂時代劇で、長谷川一夫=林成年父子に市川雷蔵、山本富士子、淡島千景の三大スターが競演する。なお、「49年の『甲賀屋敷』も原作の同監督・同主演作。

'57(大映京都)衣笠貞之助、吉川英治、大塚穂穂、杉山公平、西岡善信、斎藤一郎、長谷川一夫、市川雷蔵、山本富士子、淡島千景、林成年、南左斗子、千葉登四男、滝沢修、中村伸郎、清水将夫、石黒達也、松本克平

A-12 8/31(火)6:30pm 9/23(木・祝)1:00pm 10/13(水)3:00pm

嵐を呼ぶ男(100分・35mm・カラー)

当時流行のロカビリーの世界に題材を得て、女性マネージャーが新進ドラマーを売り出すまでを、恋ありアクションありで描いた作品。正月映画として空前の大ヒット。太陽族俳優から大スター裕次郎の地位を確立。

'57(日活)井上梅次監督 西島大輔、岩佐一泉、中村公彦、大森盛太郎、北原三枝、石原裕次郎、青山恭二、芦川いづみ、白木マリ、岡田真澄、金子信雄、筍田敏夫、小夜福子、高野由美、汐見洋、安部徹、冬木京三、高品格

A-13 9/1(水)3:00pm 10/9(土)1:00pm

集金旅行(102分・35mm・カラー)

家主の急死で立ち退きを迫られた住民たちは、かつて家賃を踏み倒した連中から集金しようと佐田と岡田を代表に指名。この二人が中国・四国の珍道中でまき起こす悲喜こもごもを、多くの喜劇人を配して描いた人情喜劇。

'58(松竹大船)中村登、井伏鱒二、椎名利夫、生方敏夫、熊谷正雄、簫巣敏郎、佐田啓二、岡田茉莉子、小林トシ子、市村俊幸、トニー一谷、沢村貞子、アチャコ、伊藤雄之助、桂小金治、瞳麗子、中村是好、桜むつ子

A-14 9/1(水)6:30pm 9/23(木・祝)4:00pm 10/13(水)6:30pm

ひばり捕物帖 かんざし小判(85分・35mm・カラー)

ひばり扮する姫様が、大名暮らしにあきて市井の十手取り扱いとなり、財宝をめぐる難事件を小気味良く解決していく痛快娯楽作。時代劇に新風を吹き込んだ沢島監督の第3作。劇中歌は「かんざし小判」、「初恋柳」。

'58(東映京都)吉村忠良、瀬戸寅彦、東千代之介、里見浩太郎、堺駿二、薄田研二、尾上鶴之助、阿部九州男、沢村宗之助、杉狂児、松風利栄子、円山栄子、若水美子

A-15 9/2(木)3:00pm 10/9(土)4:00pm

駅前旅館(109分・35mm・カラー)

東宝の「社長もの」と人気を二分した「駅前シリーズ」の第1作。上野駅前の旅館街を舞台に、代表的喜劇人と多彩な女優を配して描かれた風俗喜劇の秀作。その後、場所と人物設定を変えつつ10年間に24作品が作られた。

'58(東映)豊田四郎、井伏鱒二、八住利雄、安本淳、松山崇、伊吹琢磨、森繁久彌、フランキー堺、伴淳三郎、淡島千景、草笛光子、淡路恵子、藤木悠、多々良美、左卜全、森川信、山茶花究、三井美奈、浪花千栄子

A-16 9/2(木)6:30pm 9/25(土)1:00pm 10/14(木)3:00pm

旗本退屈男(108分・35mm・カラー)

「天下御免の向う傷」と「諸羽流青眼崩し」の退屈男は、右太衛門が1930年から演じ続けたヒーローで、シリーズとして戦前10作、戦後21作が作られた。この作品は「映画出演300本記念」として東映のオールスターが出演。

'58(東映京都)◎松田定次◎佐々木味津三◎比佐芳武◎川崎新太郎◎川島泰三◎深井史郎◎市川右太衛門、中村錦之助、大川橋藏、片岡千恵藏、東千代之介、大友柳太朗、大河内傳次郎、月形龍之介、里見浩太郎、北大路欣也、長谷川裕見子、花柳小菊、千原しのぶ、丘さとみ

A-17 9/3(金)3:00pm 9/22(水)6:30pm 10/14(木)6:30pm

絶唱(108分・35mm・白黒)

大地主の息子と山番の娘の許されない愛。駆け落ちしたが男は戦場へ、娘は生活苦のあげく男との再会も果たせず病死、男は亡骸に花嫁衣装を着せて婚礼をあげるという純愛メロドラマ。旭=ルリ子コンビの決定版。

'58(日活)◎滝沢英輔◎大江賢次◎八住利雄◎横山実◎松山崇◎牧野由多可◎浅丘ルリ子、小林旭、安井昌二、牧真介、香月美奈子、高友子、松本克平、横山運平、木下雅弘、小杉勇、清水将夫、三津田健、山根寿子、田中筆子

A-18 9/3(金)6:30pm 9/21(火)3:00pm 10/15(金)3:00pm

盗まれた欲情(92分・35mm・白黒)

ドサ廻り一座に文芸員として飛び込んだ大学出の青年。むき出しの欲望に蠢く人間関係の中で、自分もその人間性に目覚めるという重喜劇。今村監督の記念すべきデビュー作であり、二枚目俳優長門の演技派開眼の作品。

'58(日活)◎今村昌平◎今東光◎鈴木敏郎◎高村倉太郎◎中村公彦◎黛敏郎◎長門裕之、香月美奈子、南田洋子、滝沢修、西村晃、高原駿雄、小笠原章二郎、小沢昭一、柳沢真一、喜多道枝、菅井さん、三好久子、武智豊子

A-19 9/4(土)1:00pm 9/22(水)3:00pm 10/15(金)6:30pm

美女と液体人間(86分・35mm・カラー)

東宝が戦前からちかった特殊撮影技術は、1954年の「ゴジラ」や「透明人間」で遺憾なく発揮された。ゴジラが水爆実験で目覚めたとの設定同様、この作品でも、実験後の影響による悲劇を根底にすえて描かれている。

'58(東宝)◎本多猪四郎◎海上日出男◎木村武◎小泉一◎北猛夫(特技監督)◎円谷英二◎佐藤勝◎白川由美、佐原健二、平田昭彦、小沢栄太郎、千田是也、佐藤允、伊藤久哉、北川町子、土屋嘉男、白石奈緒美、三島耕、田島義文

A-20 9/4(土)4:00pm 9/24(金)6:30pm 10/19(火)3:00pm

母の旅路(92分・35mm・白黒)

「山猫令嬢」からシリーズ化された「母もの」は、「三倍泣かせます」の宣伝文句で人気を得、10年間で31作品が作られたがこれはその最終作。三益がサーカス芸人である設定は第三作「母紅梅」と同じである。

'58(大映東京)◎清水宏◎笠原良三◎秋野友宏◎山口熙◎斎藤一郎◎三益愛子、仁木多鶴子、金田一敦子、紺野ユカ、藤間紫、佐野周二、南左斗子、穗高のり子、柴田吾郎[田宮二郎]、浜口喜博、花布辰男、伊沢一郎、大山健二、伊藤直保

A-21 9/7(火)3:00pm 9/25(土)4:00pm 10/19(火)6:30pm

無法松の一生(104分・35mm・カラー)

稻垣浩が自らの同名43年作品を再び映画化したアグファカラー・東宝スコープ版で、ヴェネチア映画祭グラントに輝いた。ニューヨークでは“The Rikisha Man”の題で60年5月、好評裡に封切られている。

'58(東宝)◎稻垣浩◎岩下俊作◎伊丹万作◎山田一夫◎植田寛二◎伊玖磨三船敏郎、高峰秀子、芥川比呂志、飯田蝶子、笠智衆、田中春男、多々良純、中村伸郎、宮口精二、中北千枝子、有島一郎、左ト全、高堂国典

A-22 9/7(火)6:30pm 9/24(金)3:00pm 10/16(土)1:00pm

暗黒街の美女(87分・35mm・白黒)

監督が鈴木清順の名で発表した第1作であり、初のワイルド作品である。前年の「裸女と拳銃」に続く水島道太郎=白木マリ・コンビによる犯罪劇で、宝石が地道から死体、マネキン、そして火心中へと移動するアイデアが秀逸。

'58(日活)◎鈴木清順◎佐治乾◎中尾利太郎◎坂口武玄◎山本直純◎水島道太郎、白木マリ、二谷英明、芦田伸介、近藤宏、高品格、安部徹、加原武門、雪丘恵介、宮崎準、深江章喜、高野誠二郎、山田禪二、雨宮節子

A-27 9/10(金)3:00pm 9/30(木)6:30pm 10/21(木)3:00pm

女と海賊(90分・35mm・白黒)

伊藤大輔が1923年に書いた脚本(野村芳亭監督作)を八尋不二と練り直し、自ら再映画化した時代劇で、長谷川一夫が過去のある海賊の首領役に、また京ママ子が一人二役にそれぞれ挑む。船の微妙な揺れがドラマの隠し味。

'59(大映京都)◎伊藤大輔◎八尋不二◎宮川一夫◎西岡善信◎伊福部昭◎長谷川一夫、京ママ子、木村功、三田登喜子、弓恵子、毛利郁子、倉田マユミ、田崎潤、小堀阿吉雄、千葉敏郎、舟木洋一、堺駿二、河津清三郎

A-23 9/8(水)3:00pm 9/28(火)6:30pm 10/16(土)4:00pm

結婚のすべて(84分・35mm・白黒)

近代的合理性を主張する現代娘は、兄姉の見合い結婚を批判して奔放な行動で旧世代を翻弄するが、結局は見合い相手と結ばれるという風俗喜劇。新進ライター白坂の脚本を得て叙情や情緒を排した岡本監督のデビュー作。

'58(東宝)◎岡本喜八◎白坂依志夫◎中井朝一◎阿久根巖◎馬渡誠一◎雪村いつみ、新珠三千代、三橋達也、山田真二、上原謙、団令子、藤間紫、藤木悠、小川虎之助、仲代達矢、塙沢登代路、佐藤允、ミッキー・カーティス

A-28 9/10(金)6:30pm 9/30(木)3:00pm 10/23(土)4:00pm

日本誕生(124分・35mm・カラー)

日本の古代神話を取り上げた「東宝映画1000本製作記念」作品。円谷英二の特殊技術に加え、三船敏郎=日本武尊、原節子=天照大神ほか、スターたちが演じる神々が見もの。尚、所蔵プリントは短縮版である(オリジナルは182分)。

'59(東宝)◎稻垣浩◎八住利雄、菊島隆三◎山田一夫◎伊藤薰朔(特技監督)◎円谷英二◎伊福部昭◎三船敏郎、司葉子、水野久美、上原美佐、香川京子、田中綱代、乙羽信子、杉村春子、久保明、宝田明、平田昭彦、中村鴈治郎、東野英治郎、田崎潤、志村喬、鶴田浩二、原節子、小林桂樹、加東大介、三木のり平、柳家金語楼、榎本健一

A-24 9/8(水)6:30pm 9/28(火)3:00pm 10/20(水)3:00pm

螢火(123分・35mm・白黒)

尊皇攘夷で騒然たる幕末を背景に、船宿の女将と小心者の亭主、美しい養女とかくまわれた童馬の関係がしみじみと描かれる。童馬を好演した売りだし中の美男スター森美樹は、この2年後26才の若さで事故死した。

'58(歌舞伎座)◎所平所之助◎織田作之助◎八住利雄◎宮島義勇◎平川透徹◎芥川也寸志◎淡島千景、伴淳三郎、若尾文子、森美樹、水原真知子、三井弘次、須賀不二夫、戸上城太郎、三島雅夫、東野英治郎、沢村貞子

A-29 9/11(土)1:00pm 10/1(金)6:30pm 10/21(木)6:30pm

浮草(119分・35mm・カラー)

「浮草物語」(34)を小津が色彩トーキー版として自ら大映で再映画化した作品で、旅芸人一座の人生模様を描く。ベルイマンの「道化師の夜」(53)、ベルトルッチの「暗殺のオペラ」(70)等との比較も興味深い。

'59(大映東京)◎小津安二郎◎野田高梧◎宮川一夫◎下河原友雄◎斎藤高順◎中村鴈治郎、京ママ子、若尾文子、川口浩、杉村春子、野添ひとみ、笠智衆、三井弘次、田中春男、入江洋佑、星ひかる、潮万太郎、浦辺条子

A-25 9/9(木)3:00pm 9/29(水)6:30pm 10/23(土)1:00pm

眼の壁(95分・35mm・白黒)

社会派推理作家松本清張のベストセラーの映画化。一課長の自殺から大がかりな手形詐欺事件が発覚、部下の青年の真相追及から政界、経済界の暗部が表面化する展開が、複雑な人間関係の中でメロドラマ風に描かれる。

'58(松竹大船)◎大庭秀雄◎松本清張◎高岩肇◎厚田雄春◎芳野伊孝◎池田正義◎佐田啓二、鳳八千代、高野真二、朝丘雪路、宇佐美淳也、渡辺文雄、多々良純、西村晃、左ト全、紫千代、三津田健、永井智雄、十朱久雄

A-30 9/11(土)4:00pm 10/1(金)3:00pm 10/22(金)3:00pm

母のおもかげ(89分・35mm・白黒)

新しく迎えた母と妹との関係にとまどう多感な少年が、継母の辛抱強い愛情にはだされながら、次第に成長していく様子を淡々と描いた作品。複雑な人間関係にとめず三益愛子の「母もの」とは一味違ったホームドラマ。

'59(大映東京)◎清水宏◎外山凡平◎石田博◎仲美喜雄◎古閑裕而◎淡島千景、根上淳、南左斗子、入江洋佑、村田知榮子、清川玉枝、見明凡太郎、毛利充宏、安本幸代、花布辰男、原田、酒井三郎、香住佐代子、松村若代

A-26 9/9(木)6:30pm 9/29(水)3:00pm 10/20(水)6:30pm

初春狸御殿(83分・35mm・カラー)

大映名物のミュージカル映画「狸御殿」シリーズの一篇だが、雷蔵・若尾・勝といった若手スターの台頭が特徴的である。また希代のヒットメーカー吉田正を起用した「戦後歌謡」の導入は、このシリーズの歴史的変遷を感じさせる。

'59(大映京都)◎木村惠吾◎今井ひろし◎上里義三、西岡善信◎吉田正◎市川雷蔵、若尾文子、勝新太郎、中村玉緒、中村鴈治郎、菅井一郎、近藤美惠子、仁木多鶴子、金田一敦子、水谷良重、楠トシ、江戸家猫八、トニー谷

A-31 9/14(火)3:00pm 10/2(土)1:00pm 10/22(金)6:30pm

いつか来た道(98分・35mm・カラー)

来日2度目のウイン少年合唱団を迎えた音楽映画の佳作で、障害を持ち不治の病に倒れる日本の少年バイオリンリストと彼を巡る家族愛を描く。小原謙治(撮影)が優れた色彩表現を見せる。第1回モスクワ映画祭審査員賞受賞。

'59(大映東京)◎島耕二◎長谷川公之◎小原謙治◎後藤岱二郎◎大森盛太郎◎山本富士子、和波孝穂、黒岩かをる、小川虎之助、小林勝彦、片山明彦、見明凡太郎、北原義郎、杉田康、中条静夫、ウィーン少年合唱団

図書室カレンダー

太字は休室日

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4			
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月

1	2					
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

31

1999
9-10
大ホール日本映画の発見V:
栄光の'50年代(3)

Rediscovering Our National Film Heritage (V): The Glorious 1950s - Part 3

日 月	火	水	木	金	土					
8月	A-1 狂った果実 22	3:00pm (86分)	A-3 異母兄弟 24	3:00pm (110分)	A-5 朱雀門 25	3:00pm (100分)	A-7 大番 26	3:00pm (117分)	A-9 暴れん坊街道 27	1:00pm (84分)
	A-2 トランペット少年 下町 23	6:30pm (46分) (58分)	A-4 怪談かさねが渕 25	6:30pm (66分)	A-6 水戸黄門 26	6:30pm (98分)	A-8 鳳城の花嫁 27	6:30pm (85分)	A-10 明治天皇と日露大戦争 28	4:00pm (113分)
	A-11 鳴門秘帖 29	3:00pm (101分)	A-13 集金旅行 31	3:00pm (102分)	A-15 駅前旅館 9/1	3:00pm (109分)	A-17 絶唱 2	3:00pm (108分)	A-19 美女と液体人間 3	1:00pm (86分)
	A-12 嵐を呼ぶ男 30	6:30pm (100分)	A-14 ひばり捕物帖 かんざし小判 (85分)	6:30pm	A-16 旗本退屈男 2	6:30pm (108分)	A-18 盗まれた欲情 3	6:30pm (92分)	A-20 母の旅路 4	4:00pm (92分)
9月	A-21 無法松の一生 7	3:00pm (104分)	A-23 結婚のすべて 8	3:00pm (84分)	A-25 眼の壁 9	3:00pm (95分)	A-27 女と海賊 10	3:00pm (90分)	A-29 浮草 11	1:00pm (119分)
	A-22 暗黒街の美女 7	6:30pm (87分)	A-24 螢火 8	6:30pm (123分)	A-26 初春狸御殿 9	6:30pm (83分)	A-28 日本誕生 10	6:30pm (124分)	A-30 母のおもかげ 11	4:00pm (89分)
	A-31 いつか来た道 14	3:00pm (98分)	A-2 トランペット少年 下町 15	1:00pm (46分) (58分)	A-4 怪談かさねが渕 16	3:00pm (66分)	A-6 水戸黄門 17	3:00pm (98分)	A-8 鳳城の花嫁 18	1:00pm (85分)
	A-5 朱雀門 14	6:30pm (100分)	A-1 狂った果実 15	4:00pm (86分)	A-10 明治天皇と日露大戦争 (113分)	6:30pm (83分)	A-7 大番 17	6:30pm (117分)	A-11 鳴門秘帖 18	4:00pm (101分)
10月	A-18 盗まれた欲情 19	3:00pm (92分)	A-19 美女と液体人間 21	3:00pm (86分)	A-12 嵐を呼ぶ男 22	1:00pm (100分)	A-22 暗黒街の美女 23	3:00pm (87分)	A-16 旗本退屈男 24	1:00pm (108分)
	A-9 暴れん坊街道 20	6:30pm (84分)	A-17 絶唱 22	6:30pm (108分)	A-14 ひばり捕物帖 かんざし小判 (85分)	4:00pm (85分)	A-20 母の旅路 24	6:30pm (92分)	A-21 無法松の一生 25	4:00pm (104分)
	A-24 螢火 26	3:00pm (123分)	A-26 初春狸御殿 29	3:00pm (83分)	A-28 日本誕生 30	3:00pm (124分)	A-30 母のおもかげ 10/1	3:00pm (89分)	A-31 いつか来た道 2	1:00pm (98分)
	A-23 結婚のすべて 27	6:30pm (84分)	A-25 眼の壁 29	6:30pm (95分)	A-27 女と海賊 30	6:30pm (90分)	A-29 浮草 10/1	6:30pm (119分)	A-1 狂った果実 2	4:00pm (86分)
3月	A-2 トランペット少年 下町 5	3:00pm (46分) (58分)	A-4 怪談かさねが渕 6	3:00pm (66分)	A-6 水戸黄門 7	3:00pm (98分)	A-8 鳳城の花嫁 8	3:00pm (85分)	A-13 集金旅行 9	1:00pm (102分)
	A-3 異母兄弟 5	6:30pm (110分)	A-5 朱雀門 6	6:30pm (100分)	A-7 大番 7	6:30pm (117分)	A-9 暴れん坊街道 8	6:30pm (84分)	A-15 駅前旅館 9	4:00pm (109分)
	A-10 明治天皇と日露大戦争 10	3:00pm (113分)	A-12 嵐を呼ぶ男 12	3:00pm (100分)	A-16 旗本退屈男 13	3:00pm (108分)	A-18 盗まれた欲情 14	3:00pm (92分)	A-22 暗黒街の美女 15	1:00pm (87分)
	A-11 鳴門秘帖 11	6:30pm (101分)	A-14 ひばり捕物帖 かんざし小判 (85分)	6:30pm (108分)	A-17 絶唱 13	6:30pm (108分)	A-19 美女と液体人間 14	6:30pm (86分)	A-23 結婚のすべて 16	4:00pm (84分)
17・18	A-20 母の旅路 17	3:00pm (92分)	A-24 螢火 19	3:00pm (123分)	A-27 女と海賊 20	3:00pm (90分)	A-30 母のおもかげ 21	3:00pm (89分)	A-25 眼の壁 22	1:00pm (95分)
	A-21 無法松の一生 18	6:30pm (104分)	A-26 初春狸御殿 19	6:30pm (83分)	A-29 浮草 20	6:30pm (83分)	A-31 いつか来た道 21	6:30pm (119分)	A-28 日本誕生 23	4:00pm (124分)

展示室

田中一光ポスター展 伝統への接点

Beyond Tradition:
An Exhibition of Ikko Tanaka's Posters

7月20日㈭~9月18日㈯

田中一光(1930年生まれ)は、世界的に高い評価を得ているグラフィック・デザイナーです。柔らかで華やかな色彩感覚は、伝統的な日本のイメージを感じさせながら、現代性を融合させた独自の世界を創り出しています。近作約80点。

石内都写真展

Photography of Miyako Ishiuchi

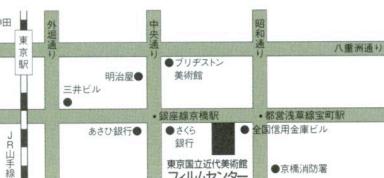
10月5日㈭~12月11日㈰

同年生まれの女性の手足を接写した「1・9・4・7」など、人間の皮膚やそこに残る傷痕をテーマにした一連の作品で、近年海外からも注目を集める写真家、石内都(1947年生まれ)。近作・新作を中心に、その“触知的”ともいべき独自のまなざしを捉えた世界を展覧します。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

fiaf

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

營団地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
營団地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: NTTハローダイヤル 03-3272-8600
東京国立近代美術館ホームページ: <http://www.momat.go.jp/>